



名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(未来のための三つの心 自立心 向上心 思いやりの心)



～卒業式に向けて～

いよいよ卒業式まであと一日となりました。6年生の様子を見ていると式の練習では、卒業式の中での自分の姿を思い描きながらよりよいものにしようと一人一人が高い意識を持ち、証書授与、歌、呼びかけなど一生懸命に取り組んでいます。今年一年間、数多くの行事を自分たちの手で計画・運営・実行して成功させてきました。最後の卒業式も成功させて終わらそうという気持ちが伝わってきます。この姿に大きな成長を感じてい

ます。そして、今年はこの式に5年生も参加をします。5年生の役割は大変重要であり、式をより感動的なものにするのが5年生の役割でもあります。6年生の胸に響く、歌声や送る言葉、そして、卒業式に臨む姿勢等、すべてが6年生に伝わり、6年生の気持ちをより盛り上げることとなります。先日の練習でも、その気持ちが伝わってきました。明日の卒業式、間違いなく感動的な式になることを確信しています。式に参加するのは5年生だけですが、看板や通路に飾られるものは在校生が6年生への感謝の気持ちを込めて準備をしてきました。在校生全員で卒業式を見守っています。



保護者・地域ボランティアの方々

ありがとうございました！！

今年度も多くの方々の協力のおかげで、子どもたちにとって大切な活動時間を充実させることができました。学校の環境整備や学校行事等の運営のお手伝い、また、授業のサポートなどご協力をいただきました。コロナ禍ということもありボランティアの方には、注意を払いながら活動をしていただくことになりました。どのような場面や関わり方であってもご協力を頂くことは、子どもの活動の充実間違いなくつながります。来年度につきましては、運動会や持久走大会においてもボランティアの方を募集しより多くの方々と関わる中で子ども達の活動を進めて参ります。来年度もよろしくお願ひ致します。

クラスで頑張った長縄大会



3月14日の朝の体育集会で長縄大会が開催されました。各クラス、3分間で何回跳べたかを競います。3学期に入ってから各自の短縄の練習と同時に長縄の練習もクラスごとに始まりました。初めての1年生は、長縄に入ることもできませんでしたが、大会までの練習で入れるようにもなっていました。学年が上がるにつれて、休み時間にも練習したり、跳ぶ順番も工夫したり、



自分たちで考えながら取り組んでいる姿が見られました。この長縄は練習すればするほど記録は伸びます。でも記録を伸ばそうと思えば思うほどクラスの中で何回も意見が衝突したり、記録が伸び悩んだりします。でも、やればやっただけクラスの団結が生まれてくるものでもあります。他のクラスとの競争もありますが、自分たちのクラスの記録をどれだけ伸ばせたか、クラスの気持ちがどれだけ一つになれたかが大切です。